

やる三 ぞう 〜成長日記〜

ごめんなさいは
最高の武器?!



Gen
2016

第2話「謝るが勝ち!!!」

登場人物紹介



主人公

吉 ゆる三 (20)

古着屋「ス・ボン酢」と、知りあいのバー「HEAVEN」を
かけもちでバイトしているフリーター。
「ス・ボン酢」の店長、五丸一が最大の苦手だったが、
「HEAVEN」の常連客、グラさんのアドバイスで、
店長が大好きに。



五丸 一 (25)

古着屋「ス・ボン酢」の店長。ゆる三の上司。
仕事に熱く、部下にも厳しいが、面倒見がよい兄貴肌タイプ。

グラさん (不明)

バー「HEAVEN」の常連客。本名や年齢、職業、すべて不明。

第1話では、店長への愚痴をこぼしたゆる三に

「店長に怒られなくなる方法」を伝授し、ゆる三を変えた。

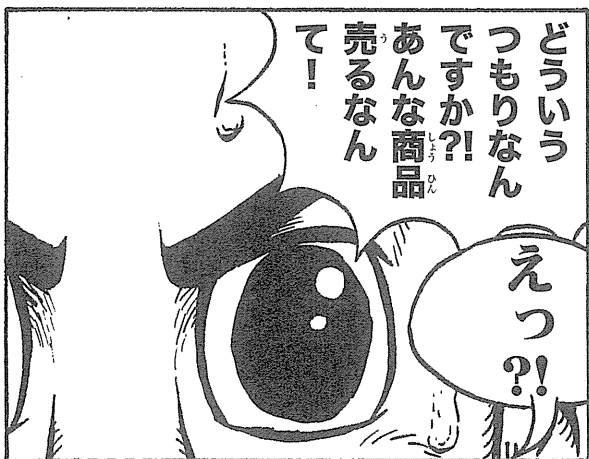
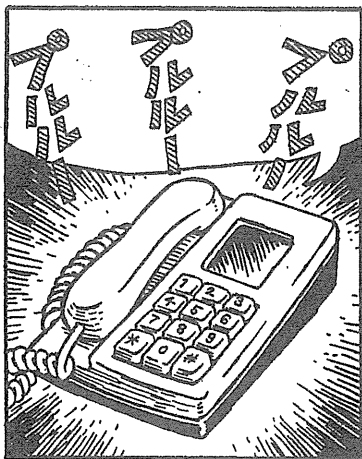


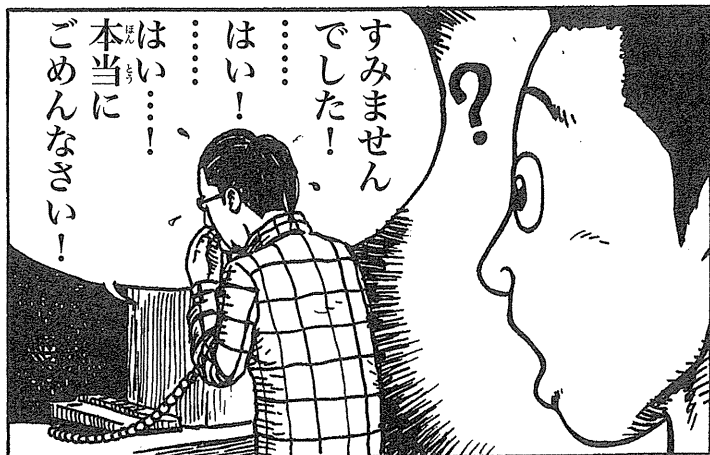
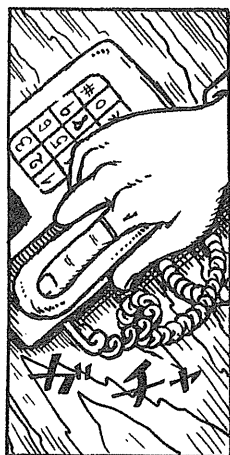
ゆる三の
母ちゃん

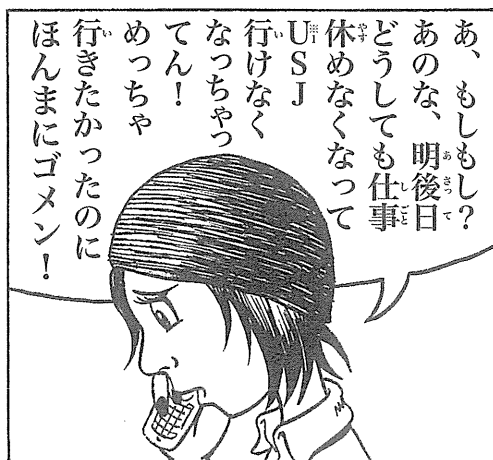
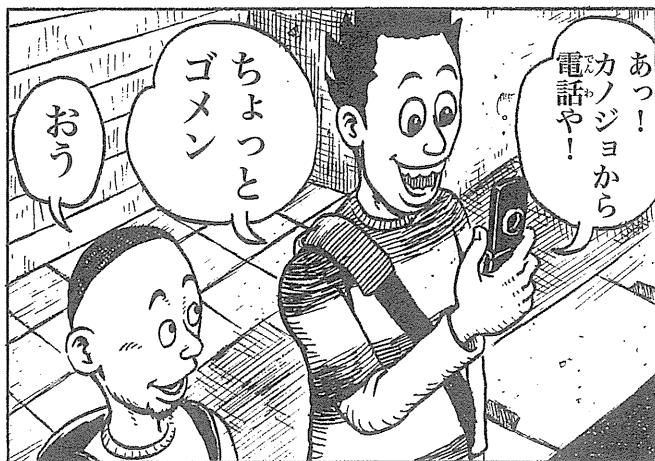
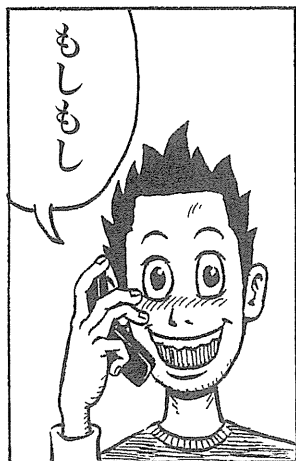
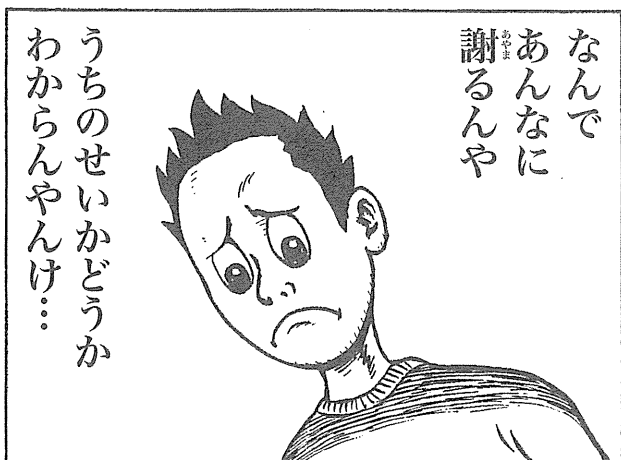


ゆる三の
カノジョ

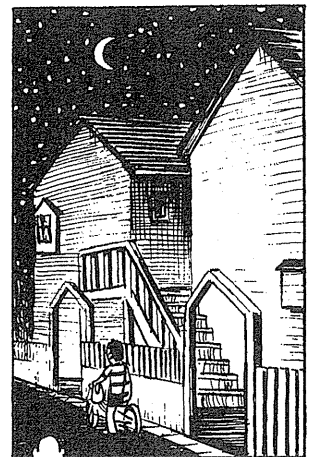
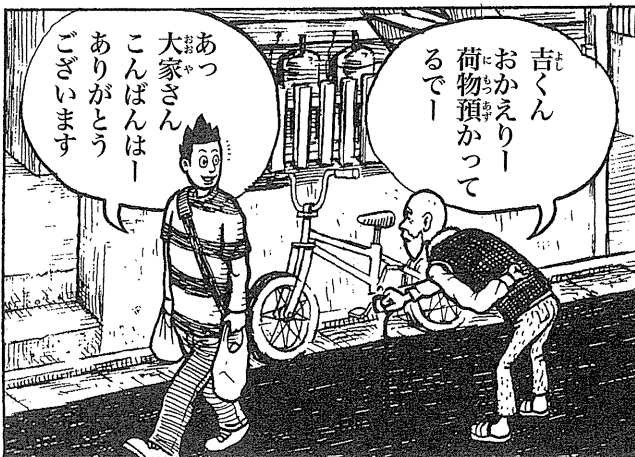
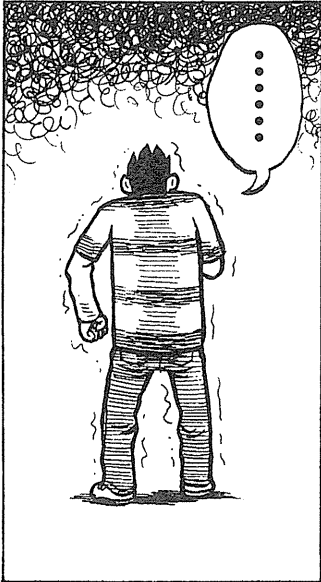
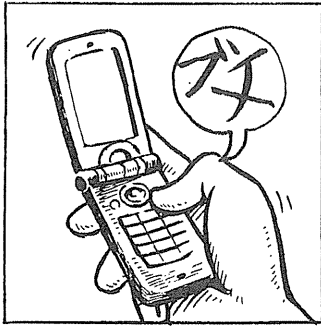
第一話の紹介
「店長なんか大キライ!!」
夢や目標が見つからない
自分に焦りながら、
バイトを転々としていた
ゆる三の新しいバイト先は
古着屋「ス・ボン酢」。
しかし、店長の五丸一に
朝から晩まで怒られる毎日
すぐに嫌気がさしていた。
そんなある日、手伝いをして
いる知り合いのバーにて
謎のおっさん「グラさん」と
出会う。
店長への不満を打ち明けた
ゆる三に、「絶対に実践する」
という約束の上で、
グラさんが教えた
『店長に怒られなくなる方法』
とは、「笑顔で接すること』
『元気に挨拶すること』
『返事はハイと元気にすること』
『相手が嬉しくなるようなこと
を言うこと』だった。
「それだけ!？」と半信半疑で
実践したゆる三だったが、
自分自身にも店長にも
劇的な変化が起きた!!

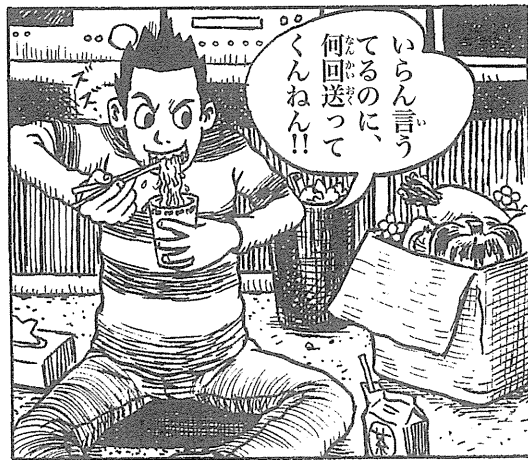
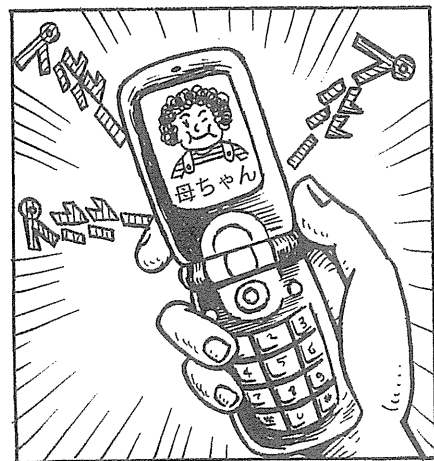
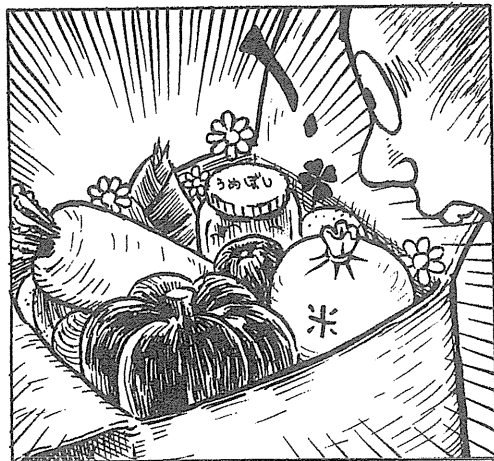
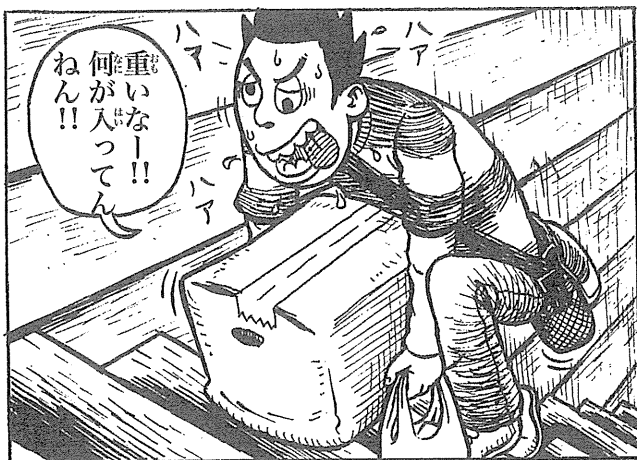






※1 ユニバーサルスタジオジャパン







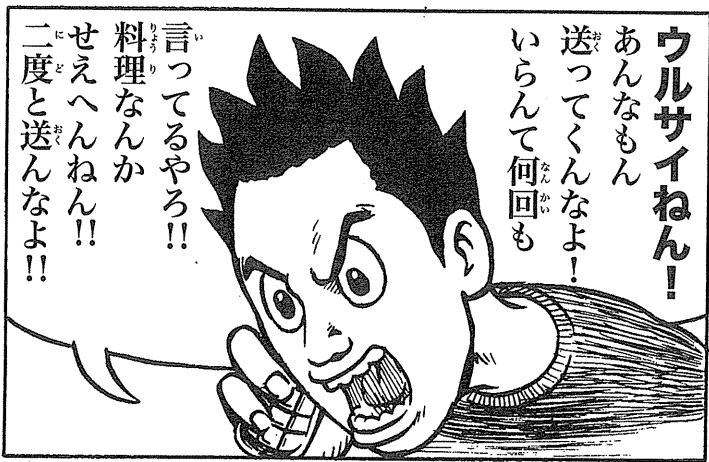
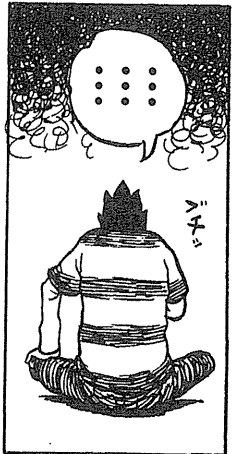
ゴハンちゃんと
食べてるんか？
野菜も食べんと
アカンよ！

コンピニとか
インスタント
ばかりやったら
アカンよ！



何やねん！！

やっくん
家におんの？
仕事終わったん？
荷物届いたか？

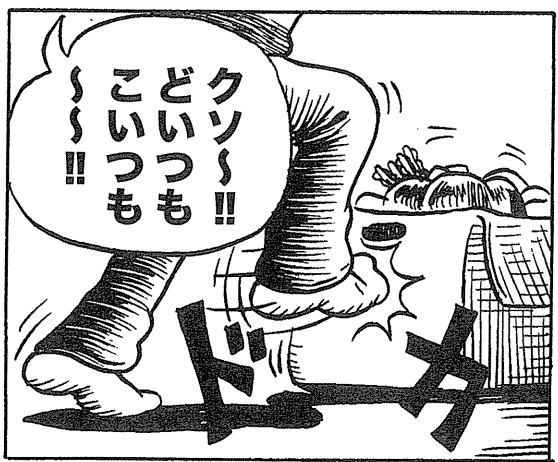


ウルサイねん！
あんなもん
送ってくんなよ！
いらんて何回も

言ってるやろ！！
料理なんか
せえへんねん！！
二度と送んなよ！！

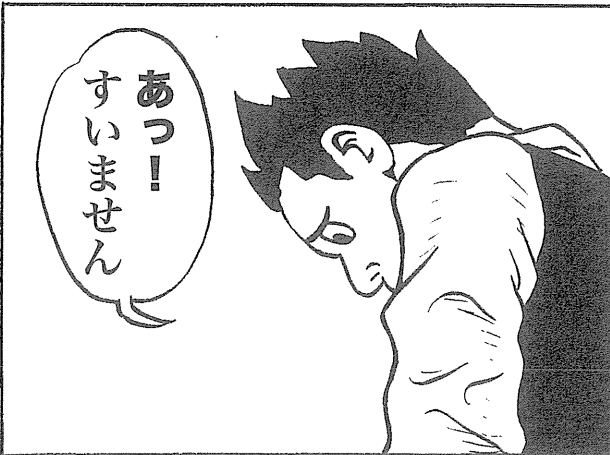
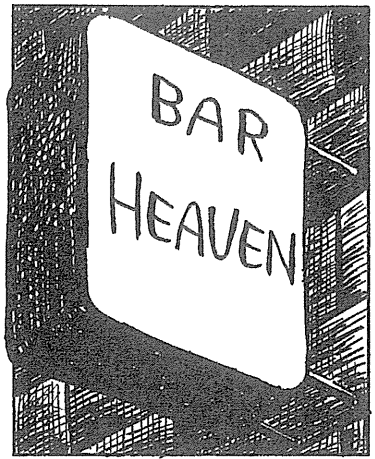
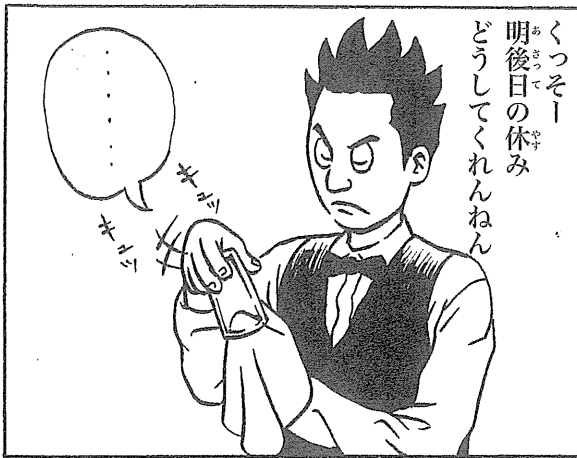


いって～

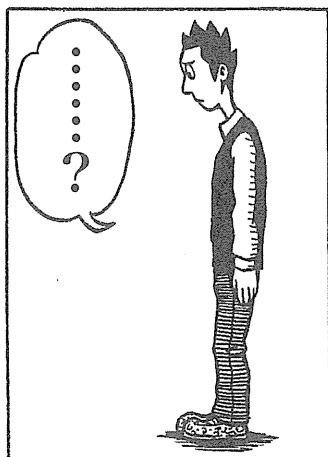


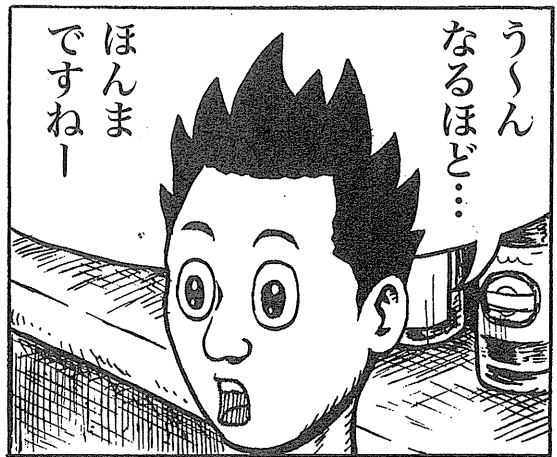
クソクソ！！
こいつも
こいつも
！！

ボウ











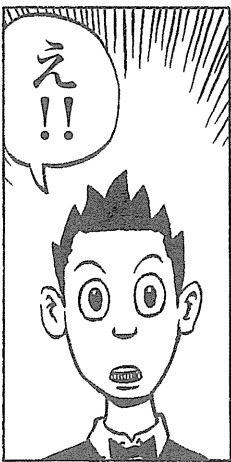
いや、それが
そうでもなくてな…
実は謝れずじまいで
後悔してることが
あるんや…



昔、オフクロに
ヒドい事を
言ってしまったな…
オレが悪いのは
分かってるのに
謝れなくて…



そうして一週間後
オフクロは急に
逝ってしまったんや



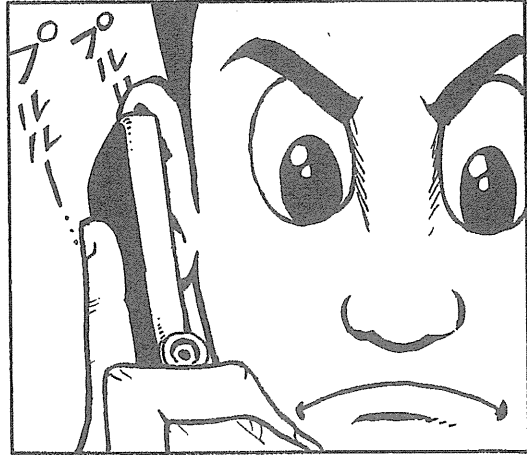
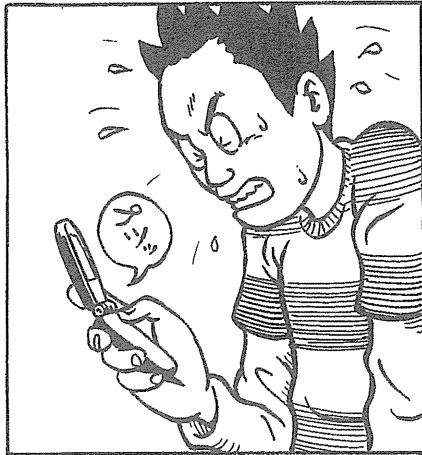
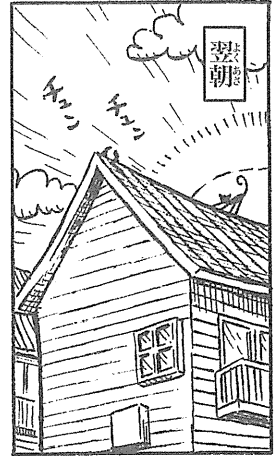
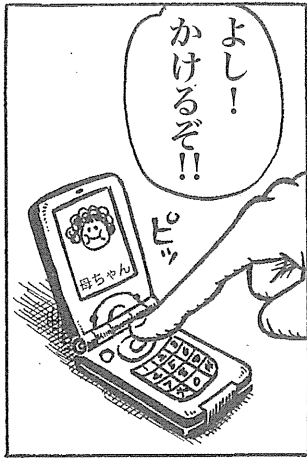
え!!

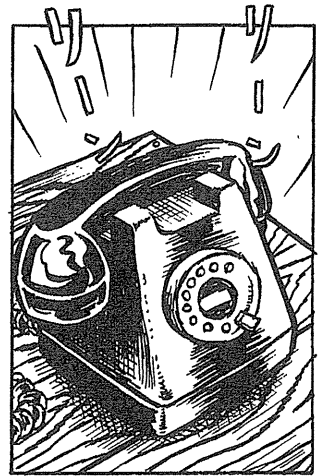


生んで育ててくれた
オフクロに対して
本当にヒドいことを
言ってしまった…
なのに、謝ることも
できなかつた…
そんな気持ちをも
持ちながら生きるのは
辛いもんや

謝るってな、相手に
許してもらうことが
もちろん大事やけど
謝ることで
自分自身をゆるせて
楽になることも
大事なことやと
思うんや…









男の子は泣いたらアカンヨ



母ちゃん!!



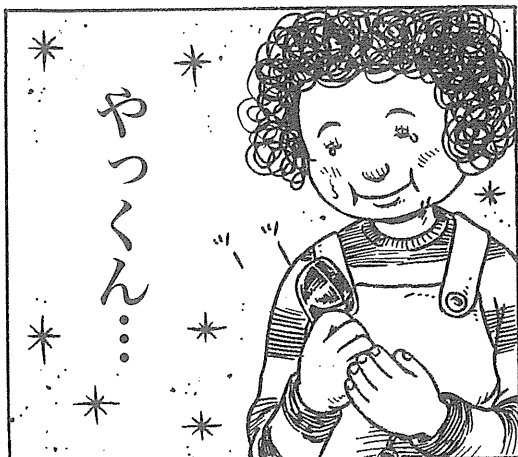
お弁当



母ちゃん
ありがとう



それとな
今日は母の日
やろ？
こんなん
言ったこと
ないけど



やつくん...



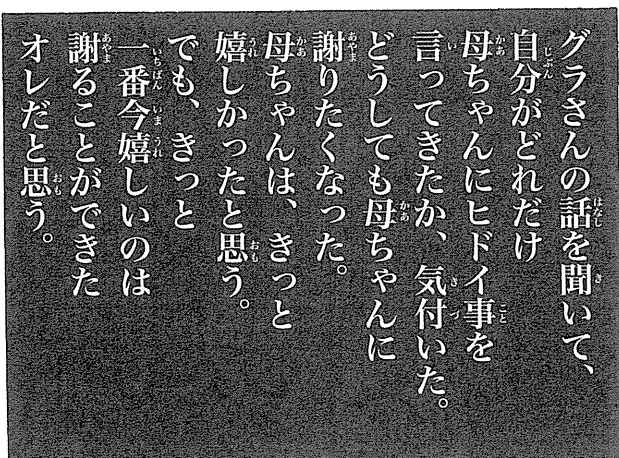
ほな
俺、仕事行かな
アカンし切るわ!
じゃあな!



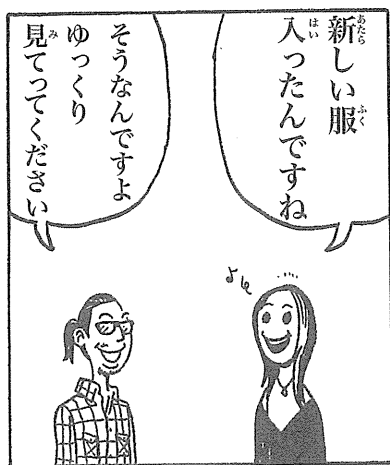
ありがとうございます
ございましたー

いらつしやい
ませー

いらつしやい
ませー



グラさんの話を聞いて、
自分がどれだけ
母ちゃんにヒドイ事を
言ってきたか、気付いた。
どうしても母ちゃんに
謝りたくなった。
母ちゃんは、きつと
嬉しかったと思う。
でも、きつと
一番今嬉しいのは
謝ることができた
オレだと思う。



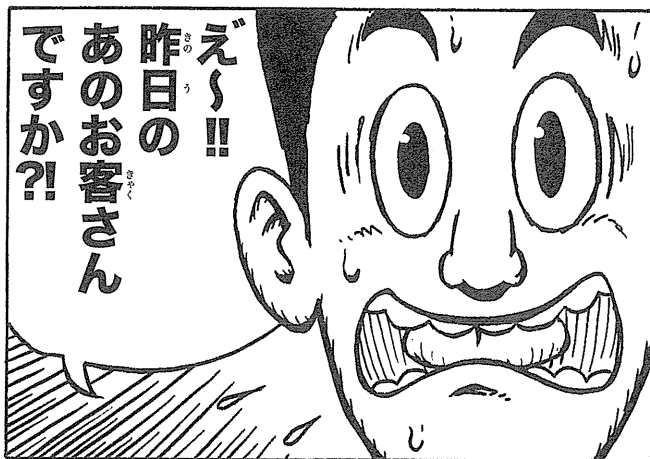
新しい服
入ったんですね

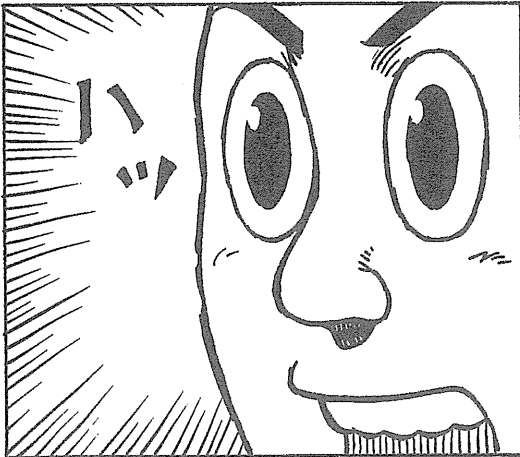
そうですねですよ

ゆっくり
見てってください



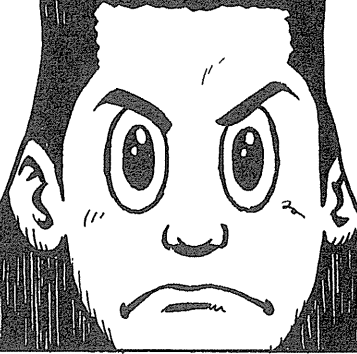
こんにちはー
昨日は
ありがとうございます
ございましたー
これみなさんで
食べて下さい





だから、まずは
お客さんに対して
誠心誠意謝るのが
当たり前ちゃうか？
それで次に

原因を一生懸命考えて
二度とこんなことがない
ようにしていくことが
店やおれたちの成長に
繋がるんや



自分の非を
認めずに

言い訳ばかりしてたら
絶対成長できひんぞ
第一そんな情けないヤツ
最悪に
カッコ悪いやろ!?

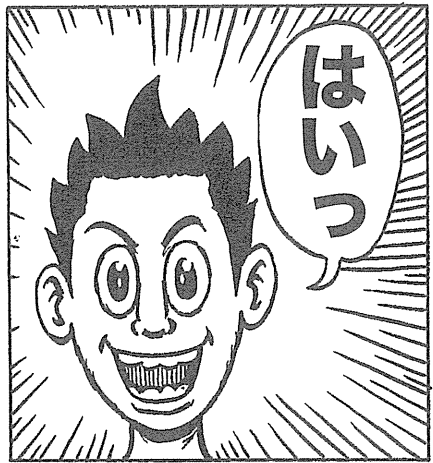


はいっ!!



それにな、誠実に謝ると
今回みたいに
前よりももっとお互いに
信頼し合えたり
大好きになったり
するもんなんや
何より、自分が悪かったって
潔く誠実に
謝れるヤツの方が
カッコええと思わへんか？
オレらはそんな
人間になろうや!





悪かったと分かっているのに
 「でも相手だって…」と
 自分の中で言い訳して
 謝れなかったオレは
 まだまだ小っちゃくて
 ダサイなと思った
 今回のお客さんにしても
 彼女にしても母ちゃんにしても
 全部、オレが悪かったんやと
 今は素直に思える

よし、
 オレも
 謝れる
 カッコイイ
 男に
 なるぞう〜!!



人を悲しませた時や
 怒らせた時、
 逆に自分が
 腹を立てた時、
 本当は「自分も悪い」って
 わかっているもんや。
 そこで
 勇気を出して
 「自分も悪かった」と
 潔く誠実に謝る——
 それが全てのスタートで
 何より大切な事なんやと
 オレは知ることができた。



一年後——

笑顔や挨拶、返事、
 そして謝ることができ
 ようになったオレは、
 副店長になっていた。
 つづく



出路のポイント解説

1

皆さん『よくしーやる三く成長日記』の第1話・第2話はどうでしたか？

やる三がどんどん成長していく姿を見て、「よくしー私もやるぞー！」なんて思った人、また「そんなうまくいくはずがないじゃん」と思った人もいるでしょう。もちろんやる三のようにやったからといって、必ずうまくいくとは限りません。

ただ一つ、はつきりしているのは、**やった人**のみが、ご自身の成長物語を手に入れることができる、ということ。ここでポイント解説の前に皆さんにお願いがあります。それはまず「**やってみる**」ということです。どんなことでもはじめてやることは、ジャマくさいし失敗がつきものです。でもあえて皆さんに「やってみる」ということをお願いするのは、**たとえ失敗しても成功しても、そこには必ず成長がついてくる**からです。

私の経験からすると、働くことが楽しくなかったり、面白くなかったりするほとんどの原因は、職場の人間関係です。

これはどの業界、どんな会社でも似たようなものだと思います。人間関係がまずいと、**なぜか仕事そのものまで面白くなくなる**のです。

ですから第1話の中で「仕事が楽しい？」とグラさんに聞かれて、やる三も「あまり楽しくないんですよ、どうも店長が苦手で」なんて言っています。そのやる三に対してグラさんが「じゃあ、店長から怒られなくなる方法を教えたらか？」と教えてくれたのが、

- ① 笑顔で接すること
- ② 元気に挨拶すること
- ③ 人の気持ちが良くなるようなことを言うこと
- ④ 返事は「ハイッ」と元気よくすること

という4つのアドバイスでした。

これら4つのアドバイスは「店長から怒られなくなる方法」というよりも、「人間関係においての基本中の基本」であり、「社会人として当たり前のこと」だと思つていいです。

この「4つの基本」ができない人や、やりたくない人は、ウチの会社では通用しませ

ん。これはたぶん、どこの会社においても同じことではないでしょうか？ ハッキリ言って理屈ではありません。基本のルールですから、やるしかないのです。

やる三は、はじめは「あの店長がいる限り、楽しくなんてなれない」と思っています。それは、自分の都合のいいように相手に変わってほしいと願っているのです。つまり「相手が変わるべきだ」と思っているってことです。

でも、相手はなかなか自分の思い通りに変わってくれないものです。それで「ヤな奴だ」なんてムカムカしたり、ことあるごとにイライラしたり、「オレって嫌われてるかも？」なんて落ち込んだりったりするのです。

だからといって、どんなに上司に不満があっても、「キミは厳しすぎる上司だから、僕にもっとやさしくしなさい」なんて注意できますか？ また「もっと甘い上司になってください」ってお願いすれば、「ハイ、わかりました」って上司が変わってくれますか？ そんなことは絶対にありません！

きつと皆さんも職場で似たような気持ちを体験したことがあるでしょ。そんな時にどうしたらいいか……。答えは、**自分が変わる**、しかないのです。つまり相手を変えるのではなく、自分自身が変わるってことです。

ではいったい、どんなふうに自分を変えればいいのかというと、人間関係の基本中の基本である「4つの基本」に従って、自分自身の態度を変えていくことなのです。
たとえば、

- ・朝イチ、上司にチョー笑顔で「おはようございます」と元気に挨拶するとか……
- ・上司に叱られた時も「すみません」って素直に謝り、「これから気をつけます」と笑顔で言うとか……
- ・何か仕事でわからないことがあったら、素直に質問して教えてもらい、「ありがとう
」ございます。すぐにやってみます！」と嬉しそうに言うとか……
- ・業務終了後に「またご飯とか連れてってくださいますよ」と甘えてみるとか……

このようなことを素直にやってみたのが、やる三です。

皆さんも苦手な上司に対して、「そんなことできません」なんて言わないで、苦手意識が残っていてもいいですから、勇気を出して態度を変えてみてください。すると不思議なことに、相手の態度が少しずつ変わりはじめるのです。

このマンガでは、五丸店長が少しずつ変わりはじめ、最後はすっかり別人のように変わってしまった。

しかし五丸店長は、本当は何一つ変わっていないのです。相変わらずクソ真面目で、厳しい店長というのはそのままです。変わったのは五丸店長の、やる三を見る目や、やる三に対する接し方なのです。つまり、

相手を変えることは難しいが、自分の態度なら変えられる

自分の態度を変えると、相手の評価や接し方が変わってくる

ってことです。

やる三をはじめは、何となく恥ずかしい気持ちがありました。だから少しぎこちない上辺だけの態度だったかもしれませんが。

しかし、しばらく続けていると、少しずつ相手の態度が変わってきました。それにつれて、やる三は態度だけではなく、気持ちもホンモノに変わりはじめました。そして最終的には態度だけではなく、お互いの気持ちまで変わってしまったのです。この「自分が変わ

るというのがポイントなのです。

一つ、やってみる！

二つ、4つの基本！

①笑顔で接すること

②元気に挨拶すること

③人の気持ちが良いくなるようなことを言うこと

④返事は「ハイッ」と元気よくすること

三つ、自分が変わる！

これら3つのポイントをぜひ実践してみてください。仕事が面白くなり、やる気になり、仲間との人間関係が良くなり、そして何よりも、あなたを成長させてくれることでしょう！

